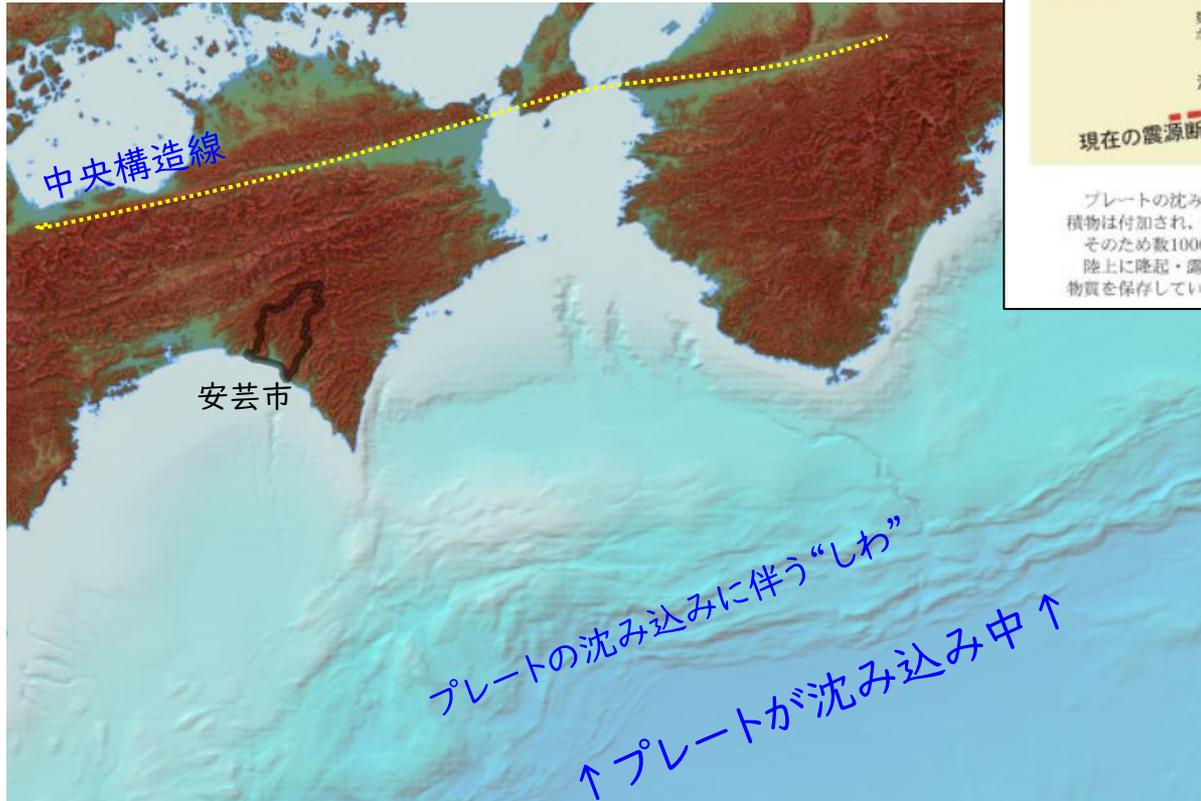


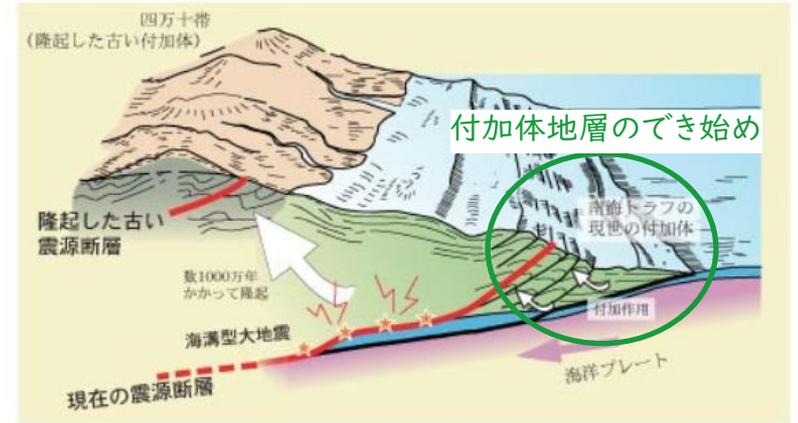
## （1）安芸市の地質

安芸市域には、付加体である四万十帯※1の砂岩、泥岩からなる地層が分布する。南側の市街地付近には海岸段丘堆積層がみられ、砂岩やチャートなどからなる砂礫層や赤褐色の砂岩・頁岩がみられ、安芸瓦の原料となる粘土層※2を伴う。

※1 四万十帯は、太平洋プレートが南から北西方向へ少しずつ動いて、日本列島の下へ沈み込むときに、プレートの表面部分の一部が削り剥がされて大陸側へ付加されてできた地質であり、長い年月をかけて隆起したもの。



現在の南海トラフと四万十帯との関係概念図



プレートの沈み込みによって海溝型の大地震が引き起こされる。また、同時に海溝の堆積物は付加され、付加体は徐々に隆起し陸化する。  
 そのため数1000万年経つと、過去の震源断層も地表に隆起・露出する。  
 陸上に隆起・露出した震源断層は、過去の物とはいえ、現世の沈み込み帯の震源領域の物質を保存している。

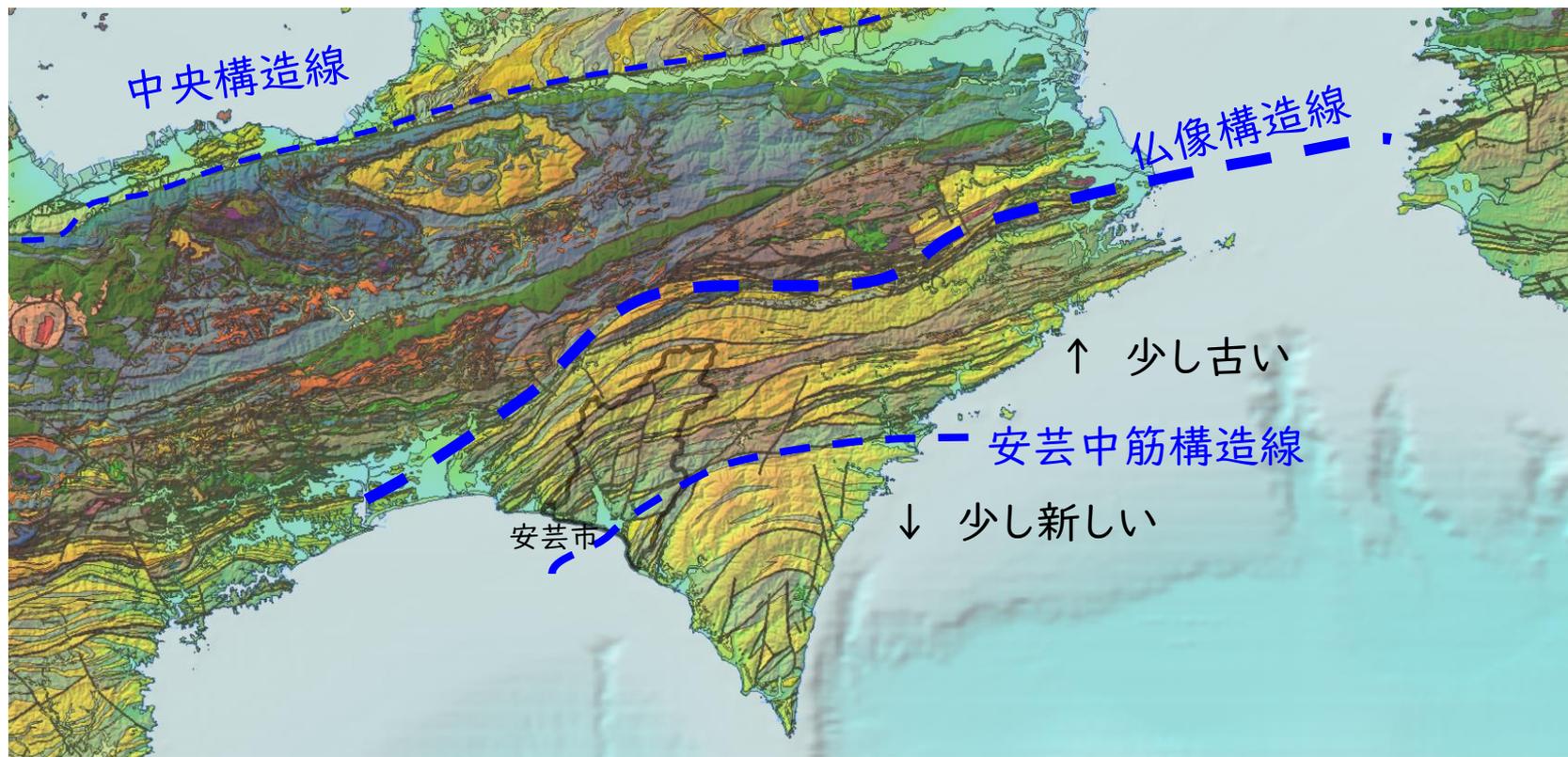
JAMSTEC HPより引用、一部加筆

※2 安芸瓦の原料となった粘土層を含む海岸段丘堆積層は、おもに伊尾木地区、川北地区などで採掘されていた。

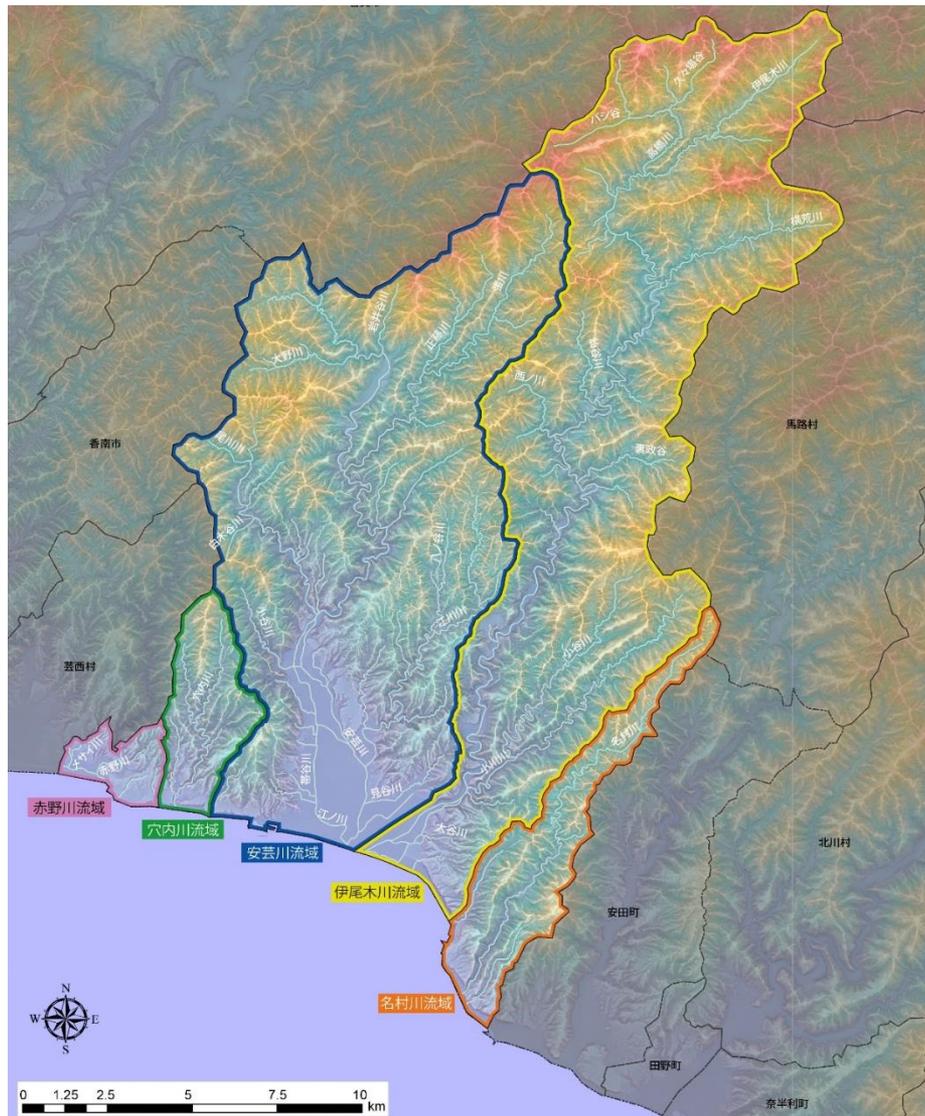
## （1）安芸市の地質

安芸市域に分布する地質の多くは、海底地すべりによる痕跡や海底で乱泥流が起きていたことを示す痕跡を含む泥岩や砂岩の地層です。

仏像構造線に近い北部には、ケルンコル（断層凹部）、ケルンバット（断層凸部）と呼ばれる、断層によってつくられた谷や尾根がみられ、断層活動が第四紀（地球年代からすると最近）まで続いていたことを窺わせます。



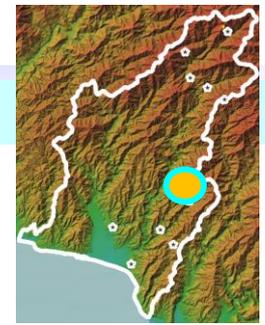
## （2）安芸市の地形



安芸市は、南は土佐湾に面し、北は徳島県に接する四国山地を背にした山間地となっています。

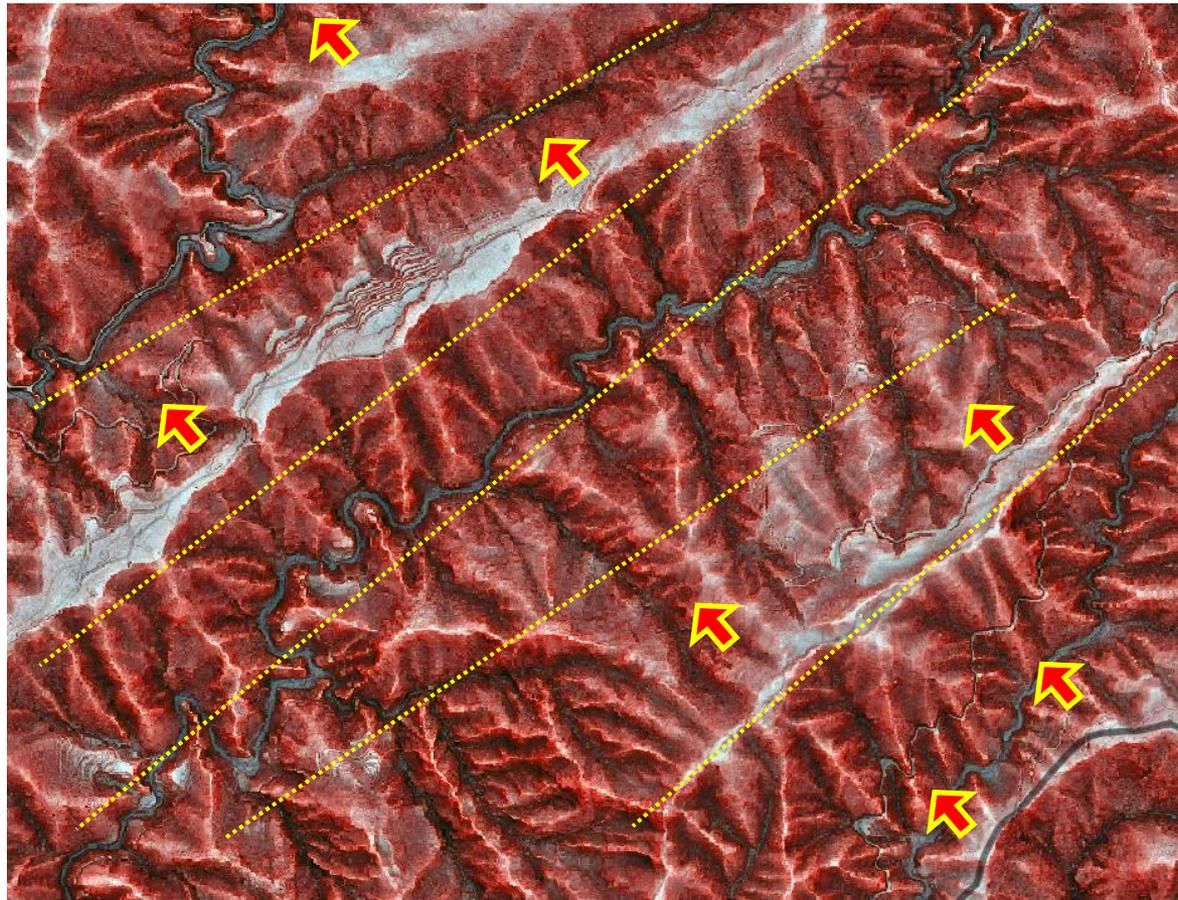
左図で赤～黄色の暖色系で見える尾根・稜線が、北東-南西向きに連なるものが多いことがわかります。

安芸川・伊尾木川が南流し、その流域に安芸平野が広がっています。



## （２）安芸市の地形（北東-南西方向にはしる尾根と谷）

安芸市の稜線や河川の向きをみると、プレートテクトニクスの動きと調和した、一定方向のケルンコル（断層凹部）、ケルンバット（断層凸部）地形が明瞭です。また、下図の赤色立体地図で稜線付近に着目すると、白色に見える緩傾斜面が北西向きに緩やかに（逆の南東向きにやや急峻に）連続していることがわかります。



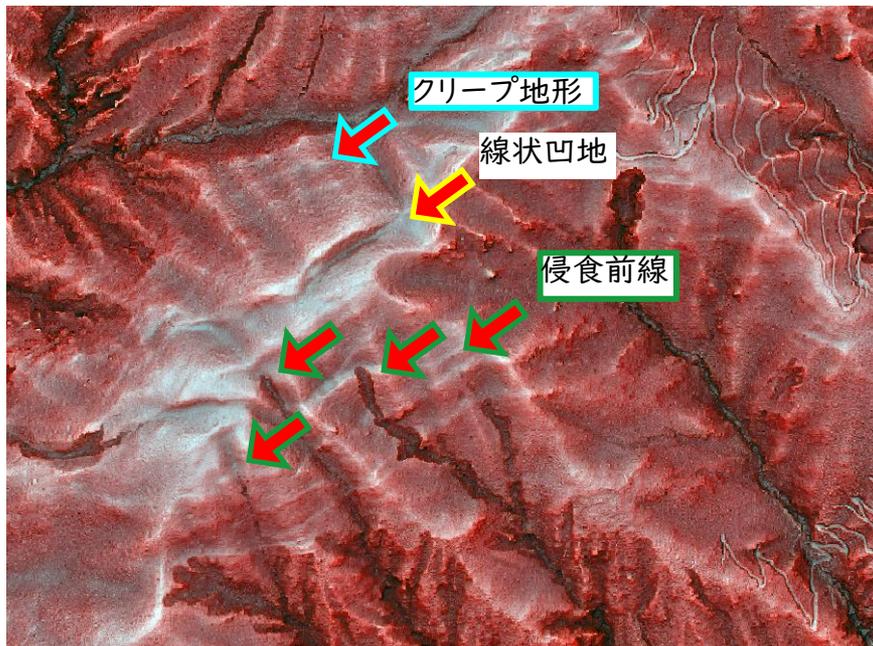
斜面は北西向きが顕著  
（太平洋プレートの動く方向に並行）

北西-南東方向に地盤を動かす力が働いており、その力に直交する北東-南西方向に連続する尾根、河川が多くてきやすい場所である。北西-南東方向にも谷が入りやすい。

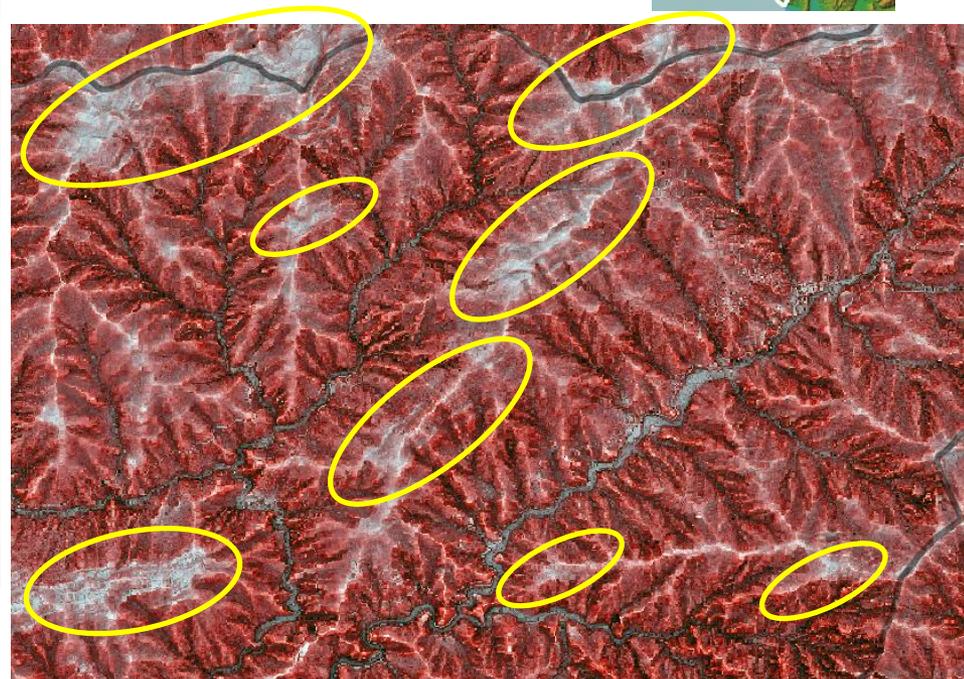


## （２）安芸市の地形（上流域の稜線付近のクリープ滑動と侵食前線）

斜面上の尾根部に線状凹地や緩傾斜地がある場所では、新たな侵食、崩壊・土砂流出に留意した路網や施業計画が望まれる。



クリープ地形（岩盤が斜面下方へ面的にゆっくり滑り下がったり、変形している場所）



多重山稜地形になっており、尾根～山頂部に脆弱な土質が分布する（囲んだ範囲：稜線にそって線状の段差が複数みられ緩傾斜地になっている）

線状凹地（稜線に道のように凹地があり、雨水が浸入しやすい場所）

侵食前線（侵食・崩壊が始まる場所が斜面横方向に連続している場所）

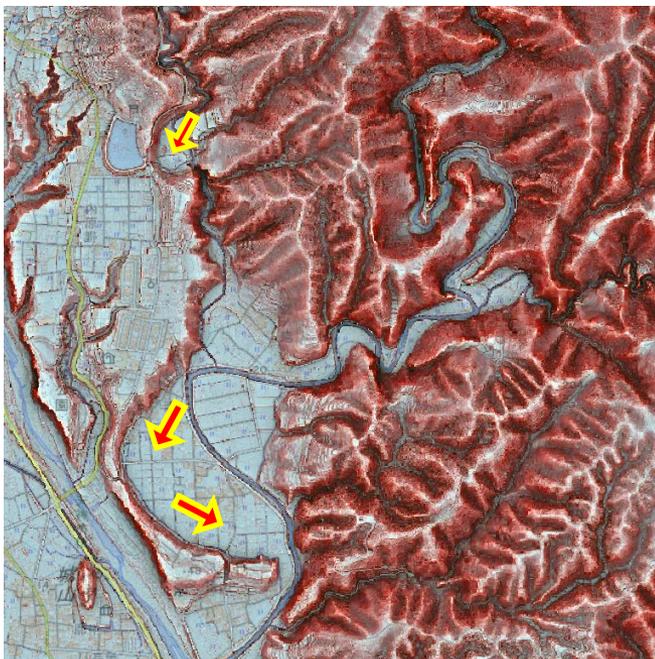


別役のブナ林における線状凹地



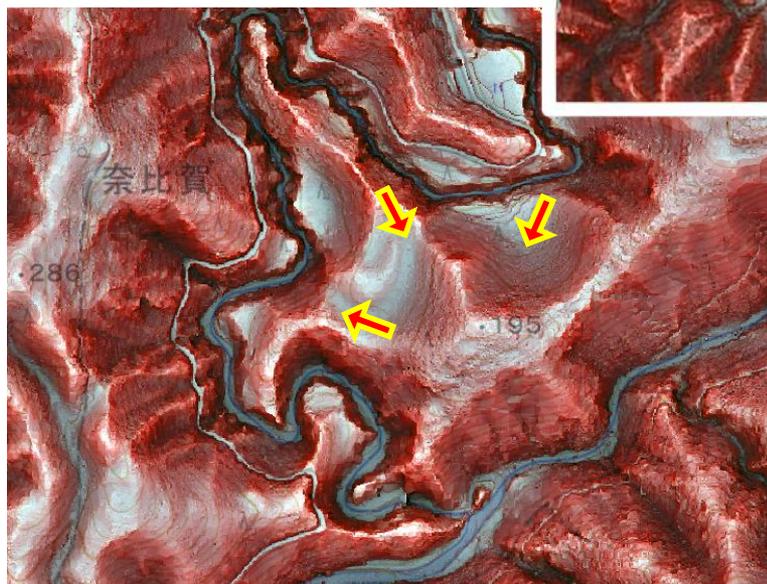
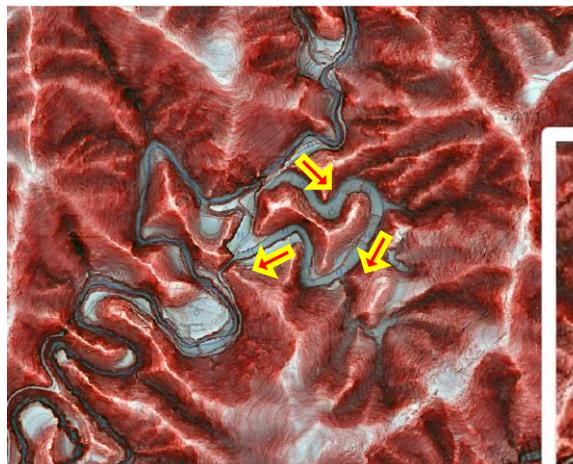
## （2）安芸市の地形（硬い地層と侵食によって蛇行する河川）

地層のなりたちによって由来する河川の蛇行・侵食によって、溪間地に段丘面など平坦地がつくられ、畑地などに使われてきた。



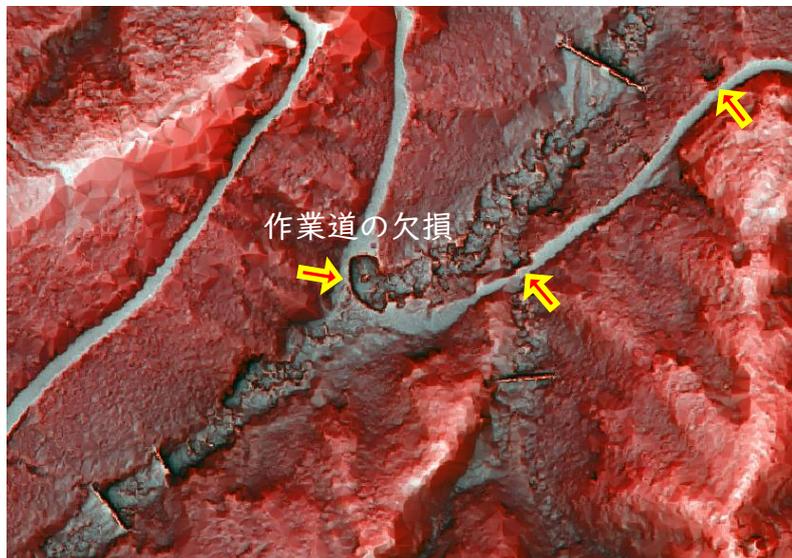
旧河道地形が数多く残る

山間地では両岸の岩盤斜面に阻まれて、蛇行河道となっている場所が多く、地盤の隆起と河道侵食で幾度も河道が変化してきたと考えられる。

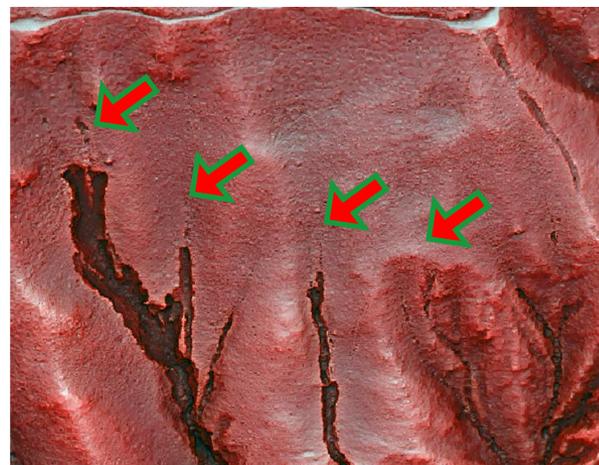




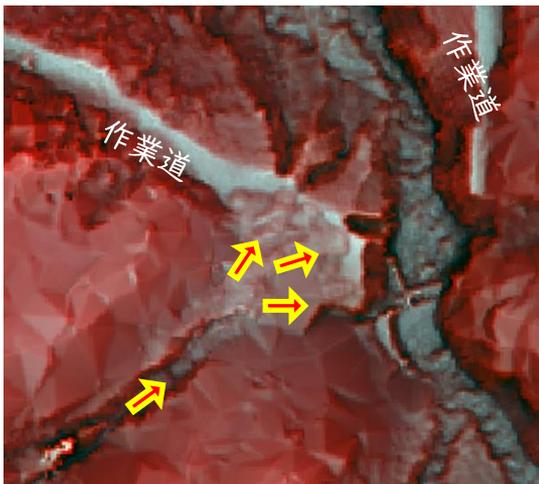
## （2）安芸市の地形（近年に発生した土砂移動の痕跡地形）



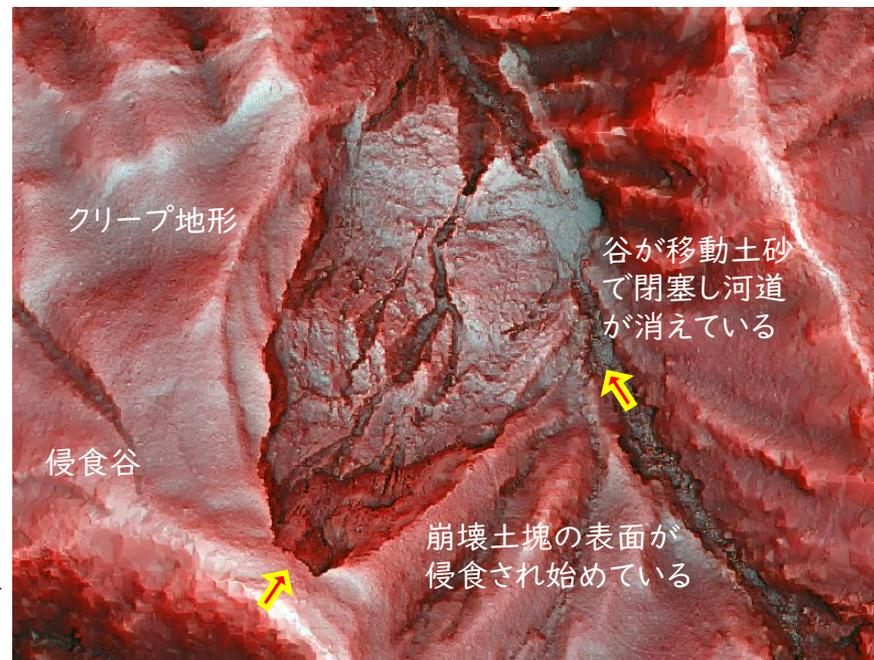
豪雨時の洪水・土石流によって作業道が侵食・欠損したり、路肩が削られるなどしている。



土石流によって流出した土砂が堆積し、作業道が塞がれている場所。



稜線付近から深層崩壊が起きて土塊が北北東方向へすべり移動し、右側の谷の流路を閉塞している場所。



崩壊土塊の表面が侵食され始めている (The surface of the collapsed soil block is beginning to be eroded).

## ★川や海への土砂・流木の発生要因

1. 手入れ不足の森林からの表層土砂の流出
2. 溪岸侵食や山腹崩壊による土砂・流木の流出
3. 伐採地からの表層土砂の流出

